

三小校区

◆校区の概況

(平成 17 年 3 月現在)

人口 ・ 世帯数	2, 9 4 0 人 ・ 1, 2 0 3 世帯
高齢者人口	8 0 3 人
高齢化率	2 7 . 3 1 %
ひとり暮らし高齢者数	2 2 3 人
高齢世帯	1 1 5 世帯
主な校区活動場所	各町会館
校区の特徴	支部別の活動では、子育て支援活動として 2 町で子育てサロンやお話の会が行われています。また、児童と高齢者の相互交流として演劇鑑賞会などが行なわれています。ひとり暮らし高齢者の集いでは郷土芸能の佐野踊りを取り入れるなどローカル色豊かな活動をされています。
地域福祉活動の状況	*小地域ネットワーク活動（個別支援・グループ支援） *第三小学校観劇会への参加とふれあい給食会（世代間交流） *新任ボランティア講座の開催 *第三小学校運動会への参加協力 *機関紙『あけぼの』の発行と全戸配付 *新春ひとり暮らし高齢者の集い *研修会の実施

三小地区福祉委員会

ネット対象者・個別・グループ支援活動・協力員一覧（16 年度報告より）

	個別支援活動			グループ支援活動			登録 協力員
	ネット数	延べ回数	延べ人数	回数	参加者内訳		
					対象者数	関係者数	
新町	8	6 0 0	7 1 8	4 4	2 9 4	3 4 9	2 3
春日町	3 0	5 5 3	1 1 0 7	1 2	5 9	1 4 1	2 1
旭町	1 1	4 2 0	1 0 4 3	7 8	3 9 6	4 0 5	2 2
三小地区（全体）				3	1 5 8	7 8	
合計	4 9	1 5 7 3	2 8 6 8	1 3 7	9 0 7	9 7 3	6 6

◆検討会の開催状況

開催日	平成 17 年 3 月 24 日 (木)	開催会場	旭町会館	参加人数	19 人
<主な意見> ● 認知症気味の高齢者にどのように接したらよいか ● 後継者がなく空家になっているところが多く、火災などが心配 ● シルバーカー利用者が、道の段差によって外出しにくい ● コミュニティバスは 70 歳以上を無料にしてもらえないか ● 車がスピードを上げて通学路を走り、危険である  ～地域で、子育てサークルなどが活発に行なわれています。ワークショップでの意見は子どもに関してと高齢者に関しての意見が多く、小地域ネットワーク活動のなかで、認知症気味の高齢者との接し方について戸惑いの声がありました。また、少子高齢化によって後継者が少なく、空き家などの問題も深刻になっています。地域の事件や事故を防止したいという意識が高く、真剣な話し合いが進められていました。～					

◆ワークショップの内容について（検討会での意見交換の中から、一例を紹介します）

地域の中で、問題と思うこと

- 高齢者の一人暮らしが多い
- 認知症気味の高齢者にどう接すればよいのかわからない

- シルバーカー利用者が、道の段差によって外出しにくい
- コミュニティバスは 70 歳以上を無料にもらえないか

- 通学路で、車がスピードを落とさないで通るので子どもたちに危険が及ぶ

- 福祉ボランティアの後継者が少ない
- 仕事をしている人が多く、ボランティアをする人が少ない
- 婦人会に入会する人が少ない

解決するには…

ネットの訪問回数を増やしたり、ボランティアで見回りをしたりする

行政で対応していただけるようお願いします

運転手のマナーの向上をはかるのも必要だが、一人ひとりが心がけることが大切ではないか

町会の役員は、できれば夫婦で積極的に参加するようにする。また、活動に参加するように地域でよびかける